やさいレポート（令和８年 11 月号）

キャベツ

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○108 円/kg（11 月 7 日）

- 平年比：96%

○11 月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○308 円/kg

（10 月 9 日全国平均）

- 前月比：185%、平年比：169%
- 東京：368 円（1 玉）
- 大阪：377 円（1 玉）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：2/20（前月 7/20）
- 大阪：0/10（前月 2/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○479 g /人（9 月全国平均）

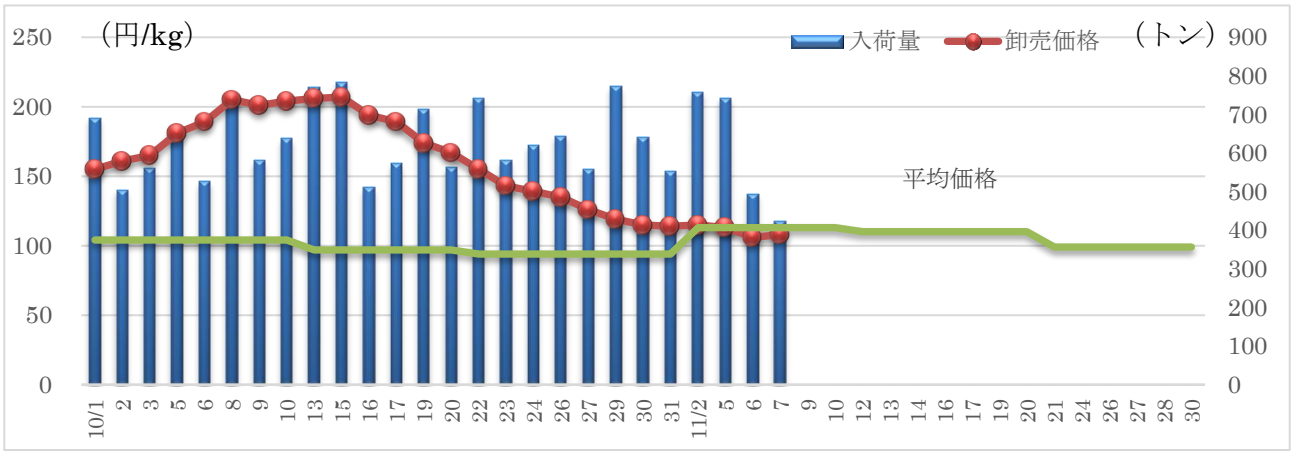
- 前月比：111%
- 前年同月比：92%

○5,293 g /人（2025 年年間）

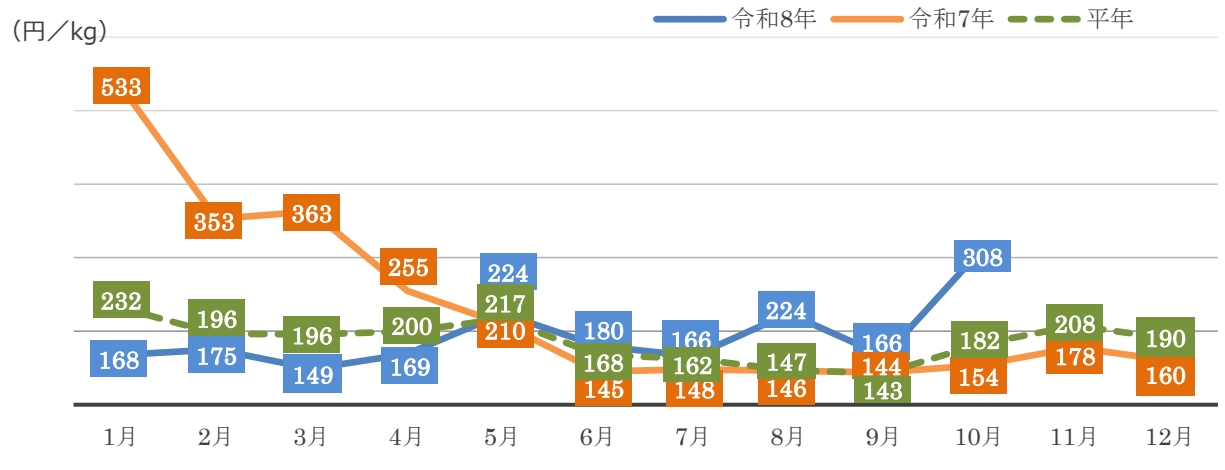
- 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

４．キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



５．キャベツの小売価格の推移



6．主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道南幌町（8/20）	前年並み	豊作～やや良	平年並み	平年並み
岩手県いわて（8/6）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
群馬県嬬恋村（9/24）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
東京都練馬区（8/20）	前年並み	－	－	－
長野県南佐久（10/16）	減少	やや不良	遅い	遅い
静岡県浜松（10/21）	前年並み	平年並み	遅い	－
愛知県田原市（10/21）	前年並み	豊作	遅い	遅い
大阪府泉南（10/19）	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
福岡県JA北九（3/16）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



愛知県田原市：圃場の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% **平年並**の見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並30 多40% **ほぼ平年並**の見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% **平年並か多い**見込み	少40 並40 多20% **平年並か少ない**見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（生鮮キャベツ）

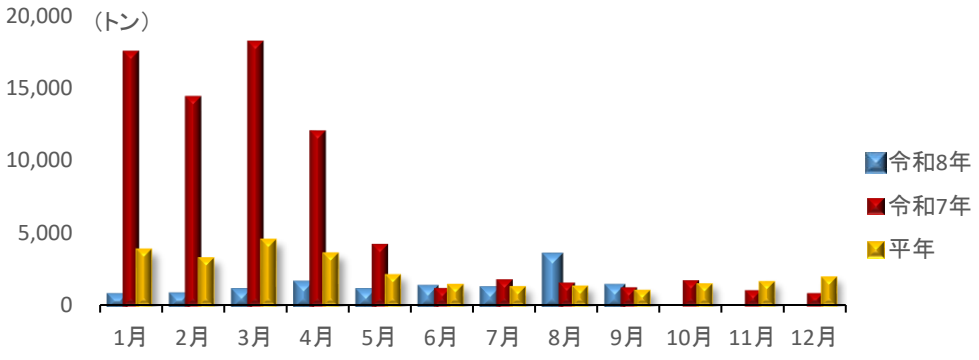
○1,199 トン（9 月輸入量）

- 前年同月比：104%

○輸入先国ベスト３

1 位　中国　　1,199 トン
2 位　フランス　　1 トン

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、群馬県・岩手県産中心の入荷となった。後半から千葉県産の入荷が始まった。上旬から中旬にかけて、低温と長雨による小玉傾向で入荷量が減少したが、下旬は、天候が回復して入荷量も増加して平年並みとなり、価格は下がったが、月を通して平年を７割以上上回った。

11 月は、群馬県産の出荷が減少し上旬で終了する見込み。千葉県・茨城県・愛知県産中心の出荷に切り替わるが、９月の長雨や日照不足から定植作業の遅れや生育遅延により、小玉傾向が見られる。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課

やさいレポート（令和８年 11 月号）

だいこん

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○101 円/kg（11 月７日）

- 平年比：116%

○11 月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○249 円 /kg

（10 月９日全国平均）

- 前月比：106%、平年比：106%
- 東京：272 円（１本）
- 大阪：266 円（１本）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：5/20（前月 5/20）
- 大阪：0/10（前月 1/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○261g/人（９月全国平均）

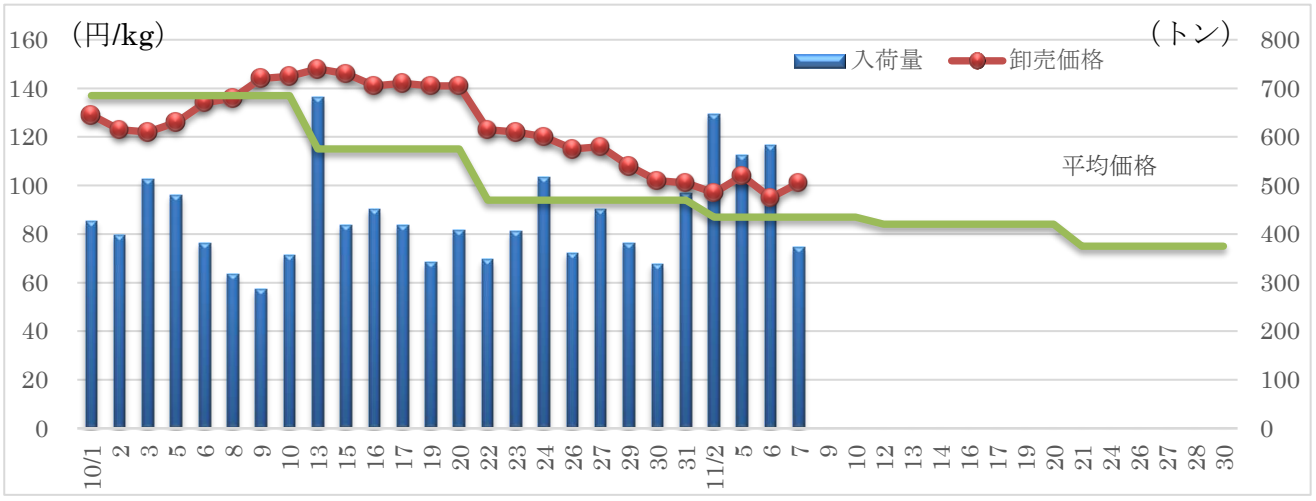
- 前月比：158%
- 前年同月比：108%

○3,417g/人（2025 年年間）

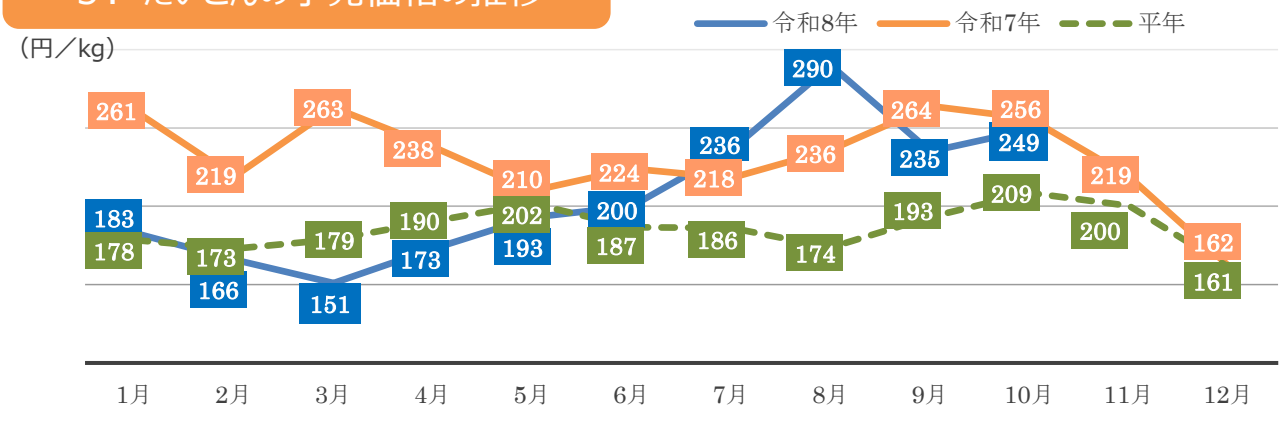
- 前年比：100%

（総務省統計局家計調査）

４．だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



５．だいこんの小売価格の推移



6．主産地の生育･出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県おいらせ（8/17）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
石川県JA金沢市（10/5）	増加	平年並み	平年並み	平年並み
福井県坂井市（10/1）	前年並み	やや良	－	－
和歌山県和歌山（10/14）	増加	－	早い	－
徳島県里浦（10/16）	増加	平年並み	平年並み	－
福岡県JA福岡市（10/21）	前年並み	やや良～平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



福岡県 JA 福岡市：圃場の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% **平年並**の見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並30 多40% **ほぼ平年並**の見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% **平年並か多い**見込み	少40 並40 多20% **平年並か少ない**見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（生鮮その他根菜類）※にんじん･かぶ･ごぼうは除く

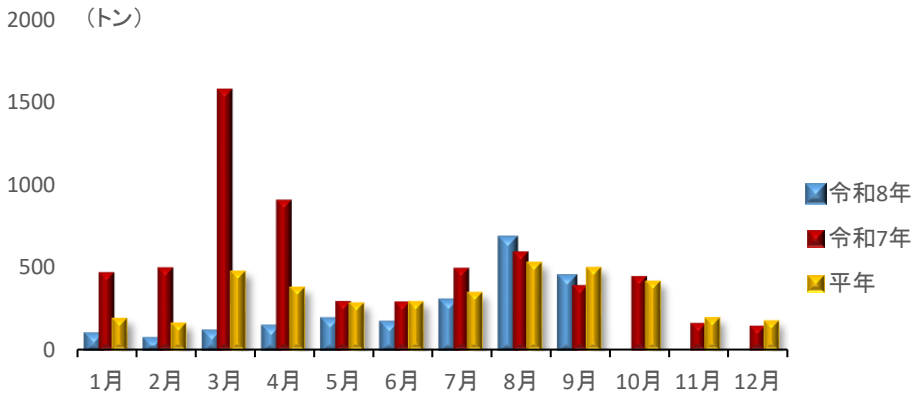
○434 トン（9 月輸入量）

- 前年同月比：113%

○輸入先国ベスト３

1 位　中国　413 トン
2 位　オランダ　11 トン
3 位　ニュージーランド　5 トン

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、北海道･青森県産主体の入荷となり、後半から千葉県産の入荷が始まった。上旬は出荷順調で平年並みとなった価格も、中旬以降は、千葉県産が長雨･日照不足で生育遅延や湿害の発生から出荷量が少なくなったことから、平年を２割上回った。

11 月は北海道･青森県産の出荷が減少し、千葉県･神奈川県産中心の出荷に切り替わる。千葉県･神奈川県産は 9 月の長雨や台風により播種ができなかった圃場もあり、また、生育遅れなども発生していることから、出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課

やさいレポート（令和８年 11 月号）

たまねぎ

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○81 円/kg（11 月７日）

- 平年比：54%

○11 月の価格見通し

平年を下回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○259 円/kg

（10 月９日全国平均）

- 前月比：93%、平年比：92%
- 東京：237 円（３玉）
- 大阪：196 円（３玉）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：10/20（前月 5/20）
- 大阪：6/10（前月 5/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○497g/人（９月全国平均）

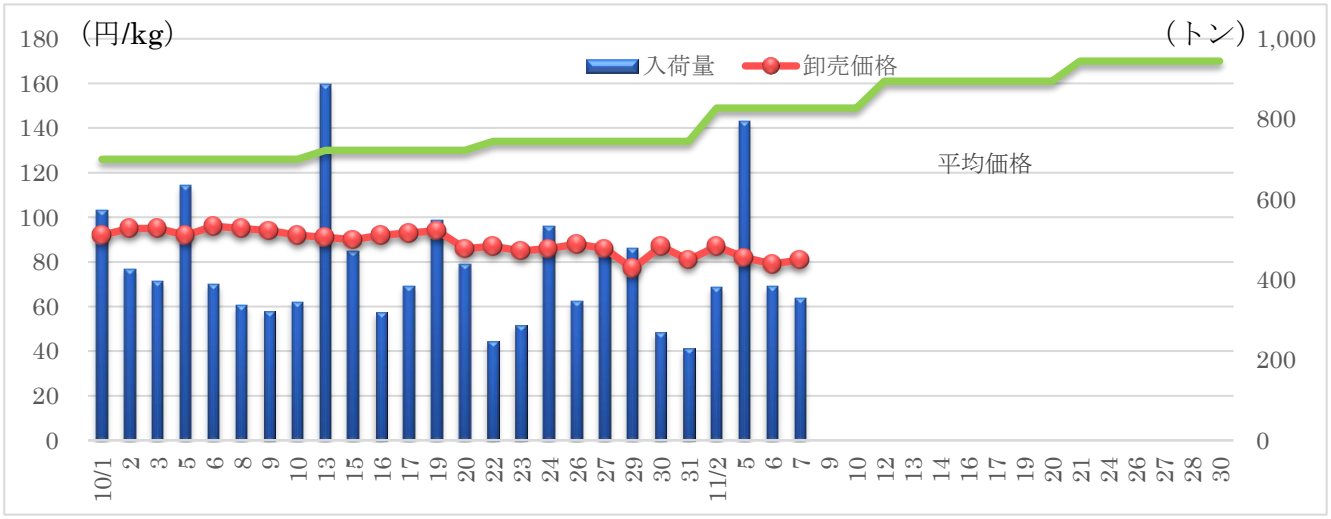
- 前月比：129%
- 前年同月比：122%

○5,007g/人（2025 年年間）

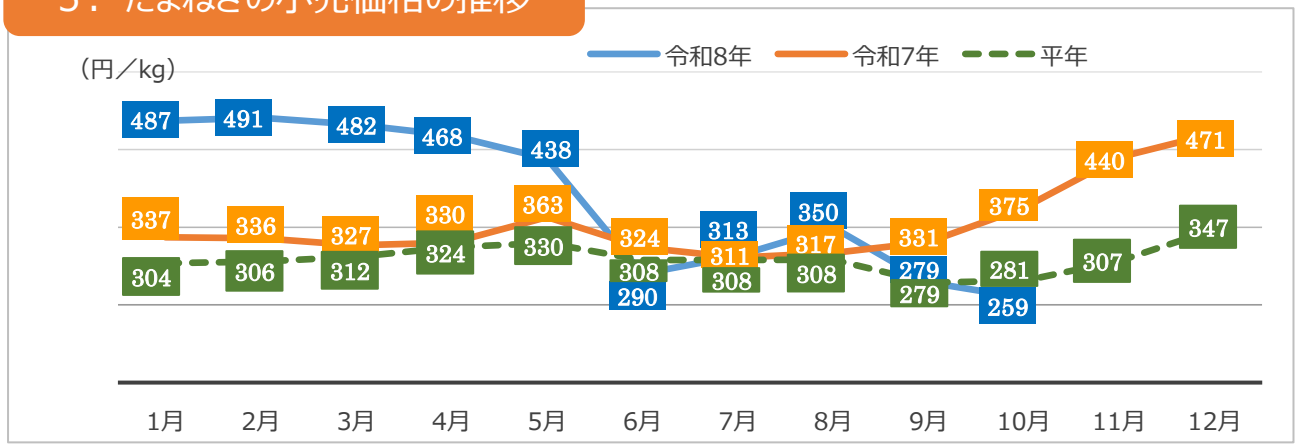
- 前年比：97%

（総務省統計局家計調査）

４．たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



５．たまねぎの小売価格の推移



6．主産地の生育･出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市（8/20）	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
静岡県浜松（10/20）	増加	平年並み	平年並み	－
愛知県碧南市（5/12）	増加	平年並み	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島（6/3）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県豊南（6/18）	増加	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市（7/23）	やや減少	やや不良	平年並み	平年並み
佐賀県白石（10/21）	前年並み	－	平年並み	－

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



静岡県浜松：圃場の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候			
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% **平年並**の見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並30 多40% **ほぼ平年並**の見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% **平年並か多い**見込み	少40 並40 多20% **平年並か少ない**見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（生鮮たまねぎ）

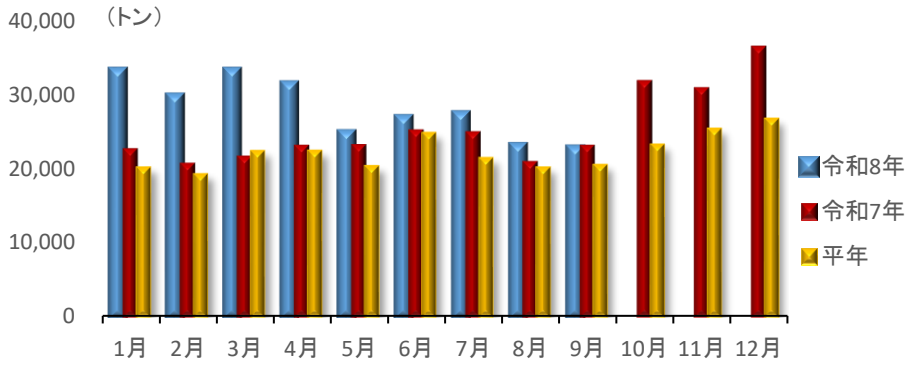
○22,767 トン（9 月輸入量）

- 前年同月比：99%

○輸入先国ベスト３

1 位　中国　22,459 トン
2 位　ニュージーランド　251 トン
3 位　豪州　49 トン

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、北海道産主体の入荷となった。北海道産は天候に恵まれたこともあり、大玉の比率も高く、豊作傾向であったことから、月を通して入荷量は平年を約３割上回り、価格は平年を３割以上下回った。

11 月は、北海道産中心の出荷。主産地の生育は概ね順調であり、大玉傾向となっている。出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課

やさいレポート（令和８年 11 月号）

にんじん

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○140 円/kg（11 月 7 日）

- 平年比：103%

○11 月の価格見通し

前半は平年並み、後半は平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○388 円/kg

（10 月 9 日全国平均）

- 前月比：100%、平年比：94%
- 東京：210 円（3 本）
- 大阪：182 円（3 本）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：6/20（前月 5/20）
- 大阪：2/10（前月 4/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○222g/人（9 月全国平均）

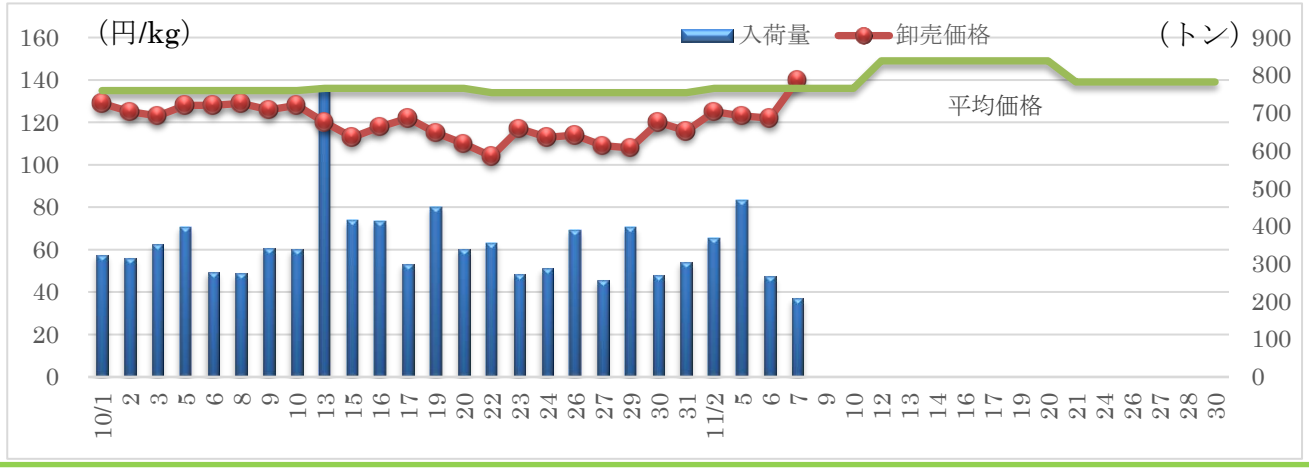
- 前月比：112%
- 前年同月比：112%

○2,497g/人（2025 年年間）

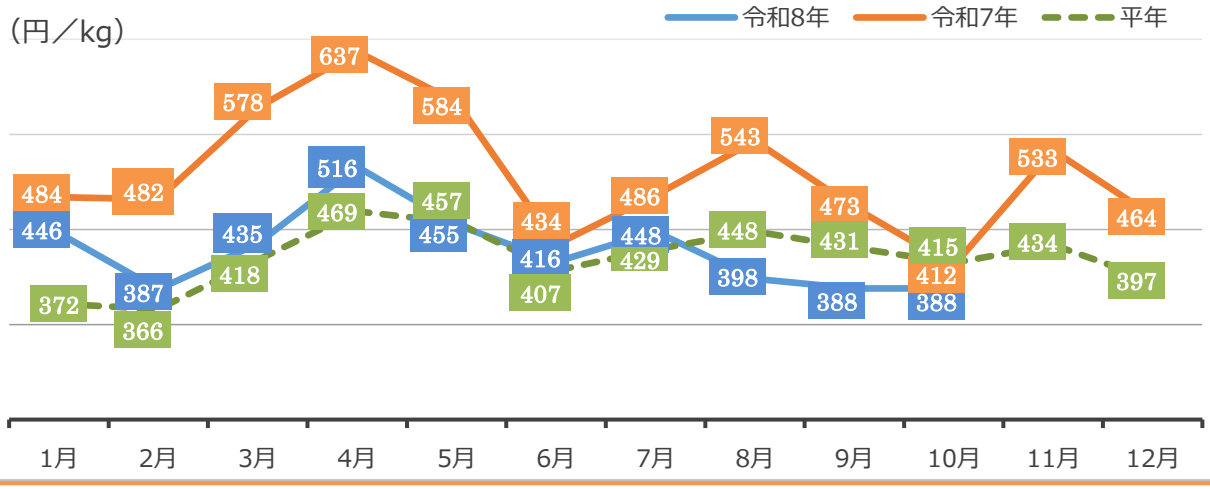
- 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

４．にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



５．にんじんの小売価格の推移



6．主産地の生育･出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野（9/9）	増加	豊作～やや良	早い	平年並み
青森県三沢（7/16）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
茨城県鹿島（10/16）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県碧南市（9/28）	前年並み	やや不良	遅い	－
徳島県吉野川流域（4/21）	前年並み	平年並み	平年並み	早い

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



茨城鹿島：圃場の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% **平年並**の見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% **平年並か多い**見込み	少40 並40 多20% **平年並か少ない**見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（生鮮にんじん）

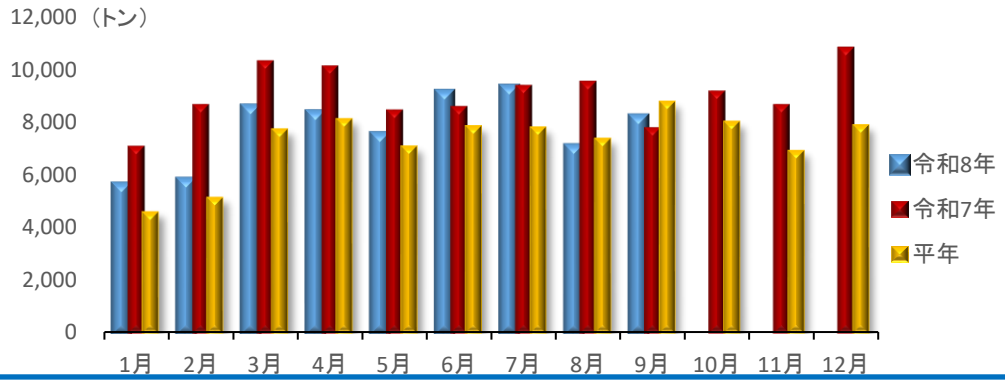
○8,167トン（9月輸入量）

- 前年同月比：105%

○輸入先国ベスト3

1位	中国	7,940トン
2位	豪州	223トン
3位	オランダ	3トン

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、北海道産中心の入荷となった。北海道産は天候に恵まれ生育順調であったことから、月を通して入荷量は平年を上回り、価格は平年を下回った。中旬以降、平年の約８割の価格となった。

11 月は、北海道産中心の出荷から千葉県産中心の出荷へと切り替わる。北海道･青森県産は中旬に出荷が終了する見込み。千葉県産は８月の豪雨や９月の台風による再播種、また９月の長雨や日照不足により生育遅延や肥大の鈍化が見られている。前半の出荷数量･価格とも平年並み、後半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課

やさいレポート（令和８年 11 月号）

はくさい

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○82 円/kg（11 月 7 日）

- 平年比：117%

○11 月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○403 円/kg

（10 月 9 日全国平均）

- 前月比：155%、平年比：163%
- 東京：286 円（1/4 玉）
- 大阪：214 円（1/4 玉）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：3/20（前月 4/20）
- 大阪：1/10（前月 1/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○144g/人（9 月全国平均）

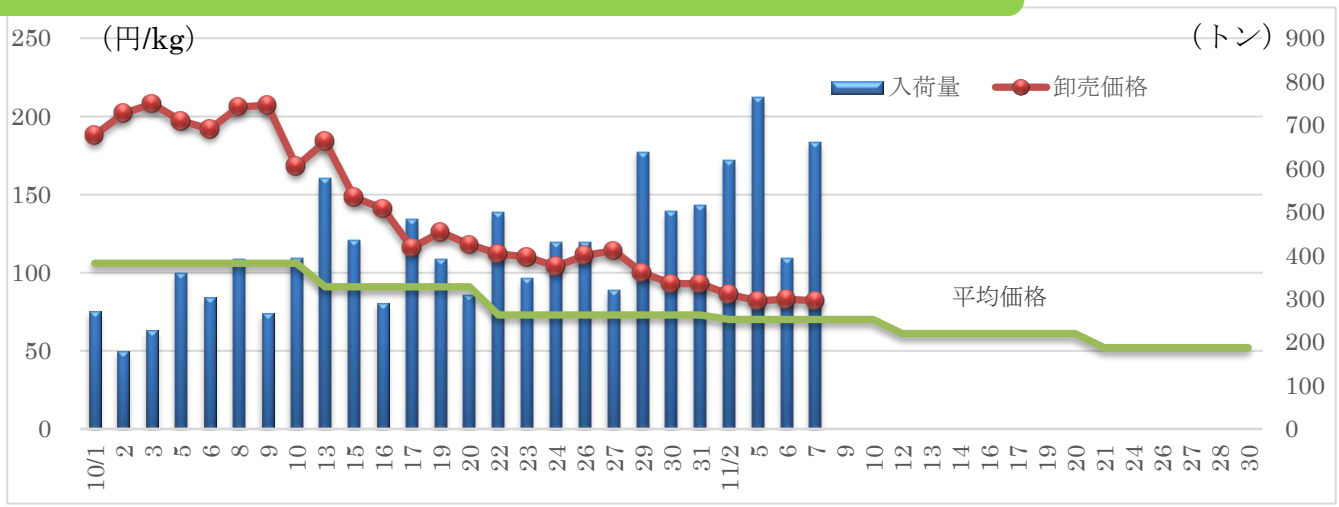
- 前月比：203%
- 前年同月比：135%

○2,533g/人（2025 年年間）

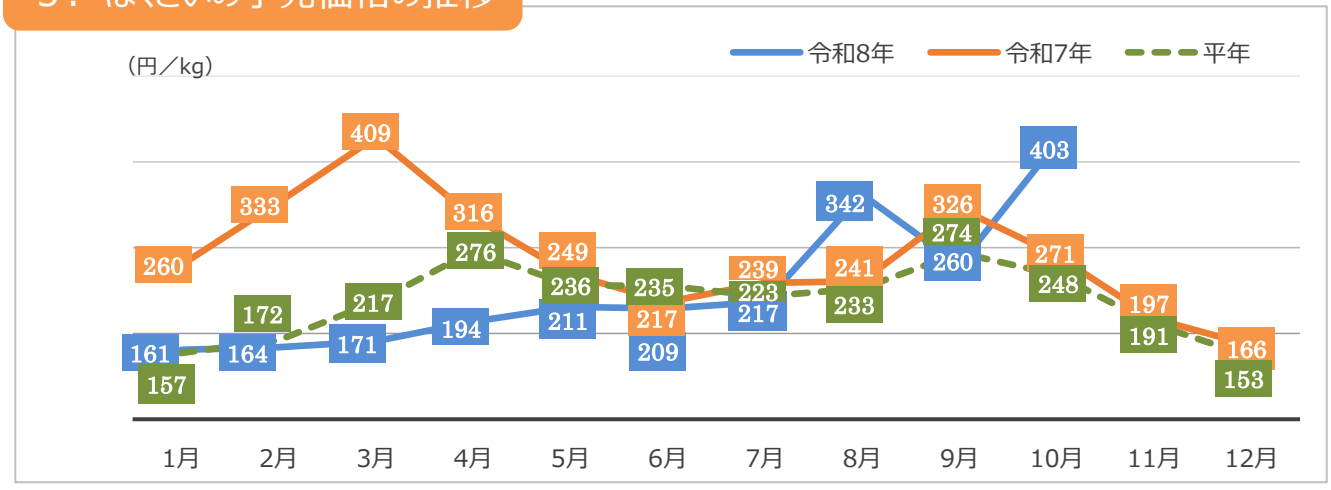
- 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

４．はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



５．はくさいの小売価格の推移



6．主産地の生育･出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県常総ひかり（10/13）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
群馬県あがつま（7/23）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久（10/16）	減少	やや不良	遅い	平年並み
愛知県豊橋市（10/8）	前年並み	やや良	平年並み	－
三重県四日市、菰野（10/14）	減少	平年並み	遅い	遅い
兵庫県淡路島（10/13）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀の川西部（10/6）	前年並み	－	平年並み	－
大分県日田市（10/16）	前年並み	平年並み	平年並み	－

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



茨城県常総ひかり：圃場の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% **平年並**の見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並30 多40% **ほぼ平年並**の見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% **平年並か多い**見込み	少40 並40 多20% **平年並か少ない**見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（はくさい）

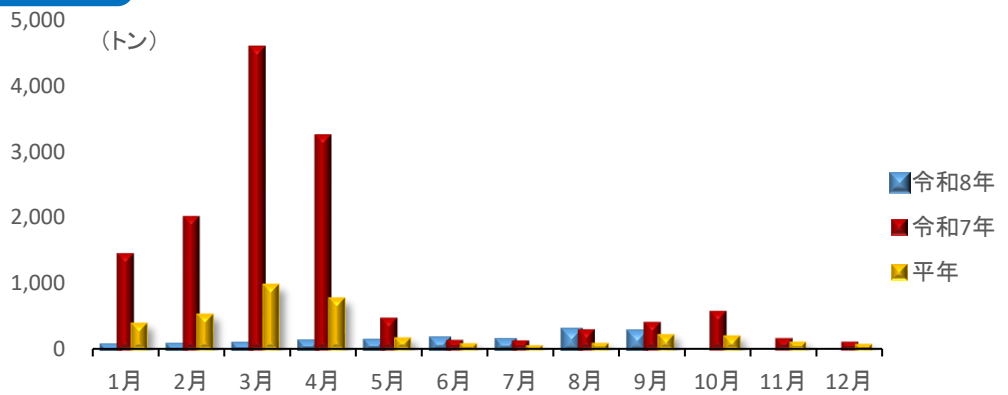
○233トン（9月輸入量）

- 前年同月比：58%

○輸入先国ベスト３

全量、中国からの輸入

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、長野県産主体の入荷となり、下旬から茨城県産の入荷が始まった。長野県産は９月の長雨、日照不足により生育遅れや病害の発生で入荷量は平年を下回った。入荷量は旬を追うごとに増加したことから、価格は徐々に下がったが月を通して平年を６割上回った。

11 月は、長野県産の出荷が減少し、茨城県産中心の出荷に切り替わる。長野県産は中旬で終了する見込み。茨城県産は９月の長雨や日照不足により生育遅延や肥大不足が見られる。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課

やさいレポート（令和８年 11 月号）



レタス



発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○261 円/kg（11 月 7 日）

- 平年比：125%

○11 月の価格見通し

前半は平年を上回って、後半はやや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○1,134 円/kg

（10 月 9 日全国平均）

- 前月比：220%、平年比：211%
- 東京：388 円（1 玉）
- 大阪：386 円（1 玉）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：1/20（前月 2/20）
- 大阪：0/10（前月 2/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○141g/人（9 月全国平均）

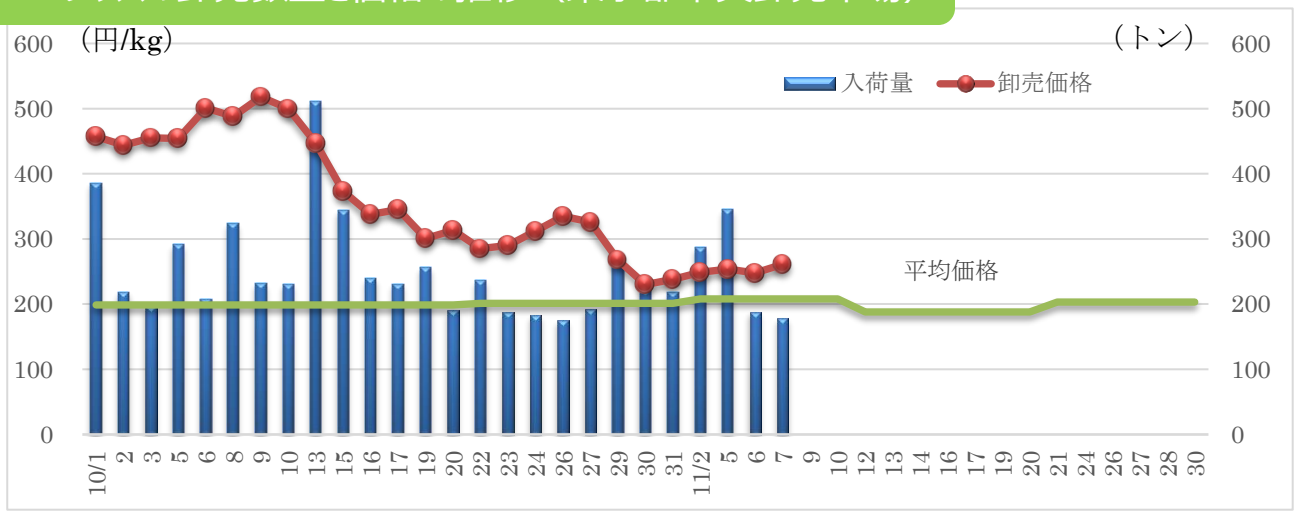
- 前月比：69%
- 前年同月比：83%

○2,030g/人（2025 年年間）

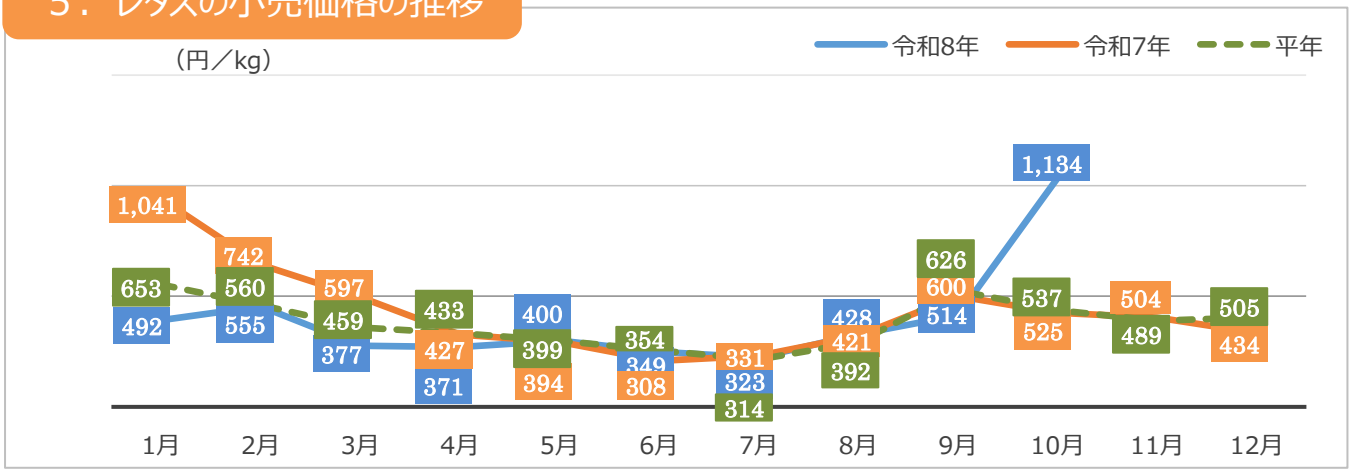
- 前年比：107%

（総務省統計局家計調査）

４．レタスの卸売数量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



５．レタスの小売価格の推移



6．主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県奥中山（8/18）	減少	やや不良	平年並み	平年並み
茨城県西（10/13）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
群馬県あがつま（7/23）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久（9/18）	減少	不良	遅い	平年並み
静岡県周智（9/29）	減少	平年並み	遅い	－
兵庫県淡路島（10/13）	減少	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域（10/8）	減少	平年並み	早い	遅い
香川県豊南（10/28）	減少	平年並み	遅い	遅い
福岡県JAみい（10/27）	前年並み	平年並み～やや不良	遅い	遅い
長崎県島原雲仙（10/30）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



茨城県西：圃場の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（生鮮結球レタス）

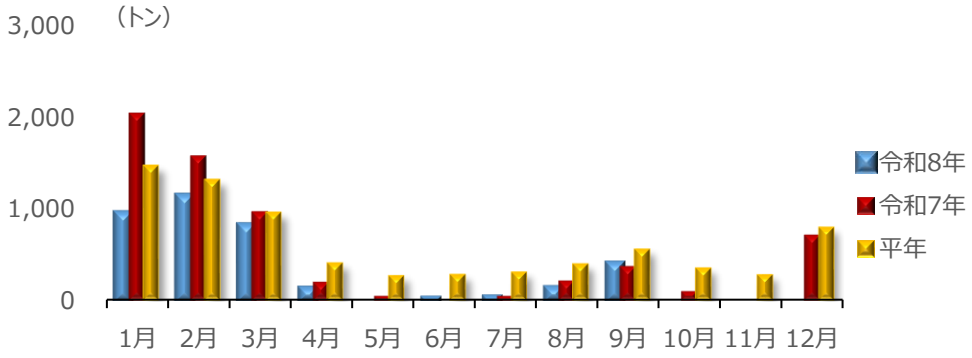
○ 385トン（9月輸入量）

➢ 前年同月比： 110%

○輸入先国ベスト３

1位	中国	239トン
2位	米国	90トン
3位	韓国	56トン

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10月は、長野県・茨城県・群馬県産主体の入荷となった。主産地の長野県産が９月の長雨・低温で生育遅延や作業遅れ及び一部で病害の発生から小玉傾向となったが、気温の低下でサラダ需要もなく、中旬から価格は下げ基調となったものの、月を通して入荷量は平年を２割以上下回り、価格は約９割上回った。

11月は、長野県産の出荷が減少し、茨城県産中心の出荷に切り替わる。主産地では９月の長雨、日照不足により小玉傾向が見られるが、10月は概ね好天であったため、中下旬頃から長雨以降に定植したものが出荷される。前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回り、後半は出荷数量は平年をやや下回り、価格は平年をやや上回る見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課

やさいレポート（令和８年 11 月号）

きゅうり

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○519 円/kg（11 月 7 日）

- 平年比：116%

○11 月の価格見通し

前半はやや平年を上回って、後半は平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○801 円/kg

（10 月 9 日全国平均）

- 前月比：114%、平年比：119%
- 東京：297 円（3 本）
- 大阪：96 円（1 本）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：3/20（前月 7/20）
- 大阪：3/10（前月 4/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○201 g/人（9 月全国平均）

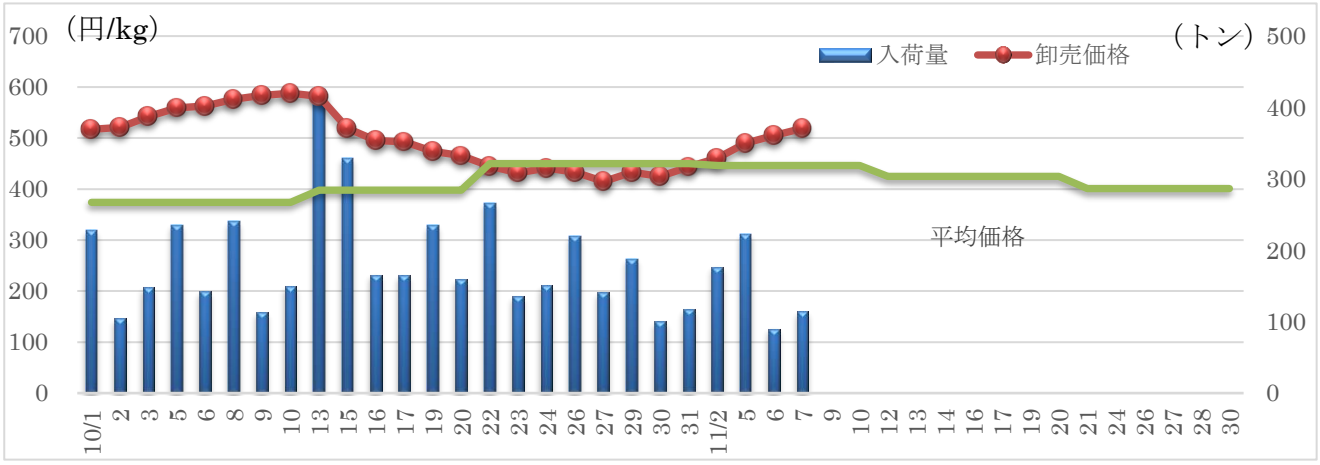
- 前月比：85%
- 前年同月比：88%

○2,283 g/人（2025 年間）

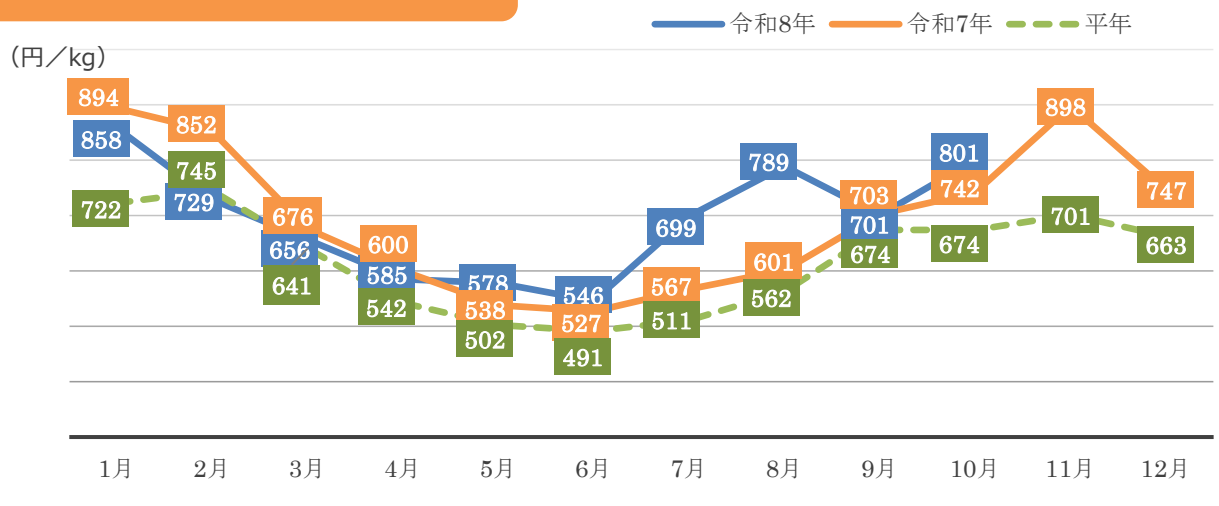
- 前年比：101%

（総務省統計局家計調査）

４．きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



５．きゅうりの小売価格の推移



6．主産地の生育･出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
宮城県みやぎ仙南（9/15）	減少	やや不良	平年並み	平年並み
秋田県JAかづの（9/8）	前年並み	やや不良	遅い	遅い
群馬県伊勢崎市（10/19）	前年並み	やや良	平年並み	平年並み
高知県西部（10/22）	減少	やや良	平年並み	遅い
宮崎県宮崎中央（10/22）	前年並み	平年並み	平年並み	－

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



群馬県伊勢崎市：圃場の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% **平年並**の見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% **平年並か多い**見込み	少40 並40 多20% **平年並か少ない**見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（生鮮きゅうり及びガーキン）

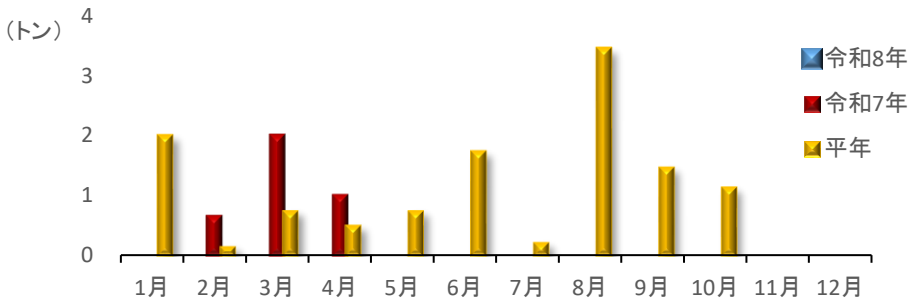
○ 0トン（9月輸入量）

➢ 前年同月比：-

○輸入先国ベスト３

輸入実績なし

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、群馬県･埼玉県･福島県産主体の入荷となった。上旬は東北産が日照不足等から減少し、価格は平年を５割上回った。中旬以降は天候が回復して埼玉県･群馬県産が増加し、価格は下げ基調となり下旬には平年をわずかに下回った。

11 月は、関東産中心の出荷から宮崎県産中心の出荷に切り替わる。関東産は９月の長雨により樹勢の低下が見られ、出荷数量が減少している。宮崎県産の生育は概ね順調。前半の出荷数量は平年を下回り、価格は平年をやや上回り、後半は出荷数量･価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：
https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課

やさいレポート（令和８年 11 月号）

トマト

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○508 円/kg（11 月 7 日）

- 平年比：77%

○11 月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○992 円/kg

（10 月 9 日全国平均）

- 前月比：111%、平年比：98%
- 東京：378 円（3 個）
- 大阪：173 円（1 個）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：7/20（前月 5/20）
- 大阪：2/10（前月 5/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○256ｇ/人（9 月全国平均）

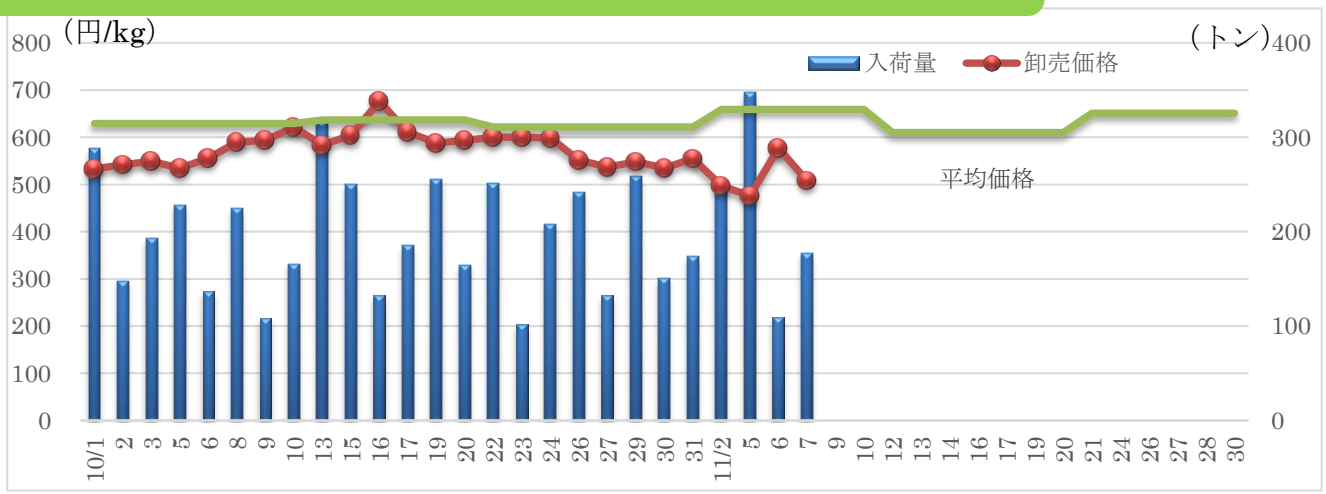
- 前月比：76%
- 前年同月比：106%

○3,297ｇ/人（2025 年年間）

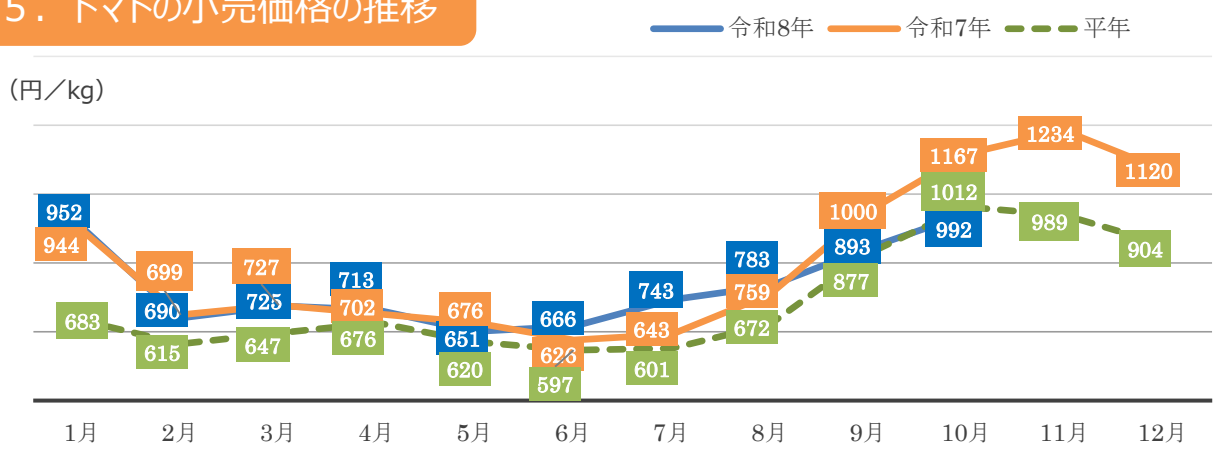
- 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

４．トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



５．トマトの小売価格の推移



6．主産地の生育･出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
栃木県宇都宮市（10/23）	減少	平年並み	平年並み	平年並み
石川県金沢市（7/20）	減少	平年並み	平年並み	平年並み
岐阜県飛騨（9/17）	増加	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県小笠（大玉）（10/13）	前年並み	平年並み	平年並み	－
愛知県豊橋市（10/29）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
三重県桑名市長島町（10/27）	減少	平年並み	遅い	－
山口県阿東地区（9/29）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代（10/14）	前年並み	やや良	平年並み	平年並み
大分県竹田市（9/7）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
沖縄県豊見城市（10/20）	前年並み	平年並み	－	－

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



熊本県八代：ハウス内の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% 平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（生鮮トマト）

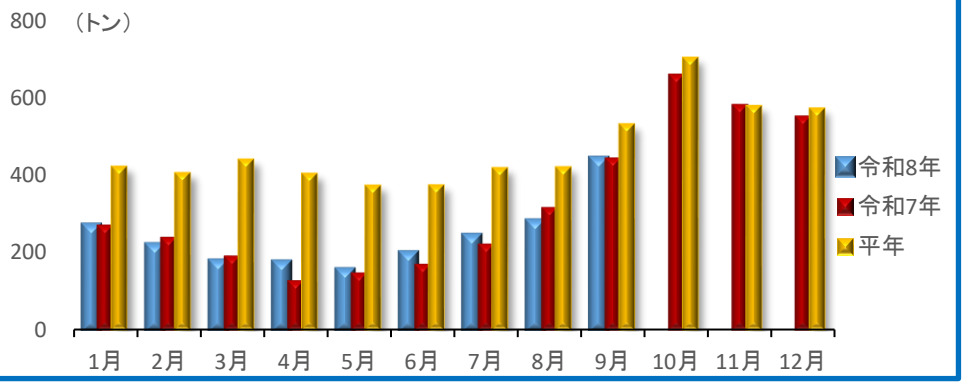
○440 トン（9 月輸入量）

- 前年同月比：100%

○輸入先国ベスト３

1 位	韓国	154 トン
2 位	米国	84 トン
3 位	カナダ	59 トン

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、北海道･千葉県･熊本県･福島県主体の入荷となった。各産地とも小玉のものが多いが、入荷量は月を通して平年並みから平年を上回った。気温の低下でサラダ需要が減少したことなどから、価格は月を通して平年を下回った。

11 月は、関東産･東海産は９月の長雨により着果不良が発生し、着果数の減少が懸念される。熊本県産は９月の気温も適温で、10 月も好天が続いたことから生育は概ね順調。出荷数量･価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探 https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課

やさいレポート（令和８年 11 月号）

ねぎ

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○364 円/kg（11 月 7 日）

- 平年比：94%

○11 月の価格見通し

前半は平年並みで、後半はやや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○878 円/kg

（10 月 9 日全国平均）

- 前月比：106%、平年比：99%
- 東京：214 円（2 本）
- 大阪：197 円（2 本）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：7/20（前月 6/20）
- 大阪：2/10（前月 1/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○100ｇ/人（9 月全国平均）

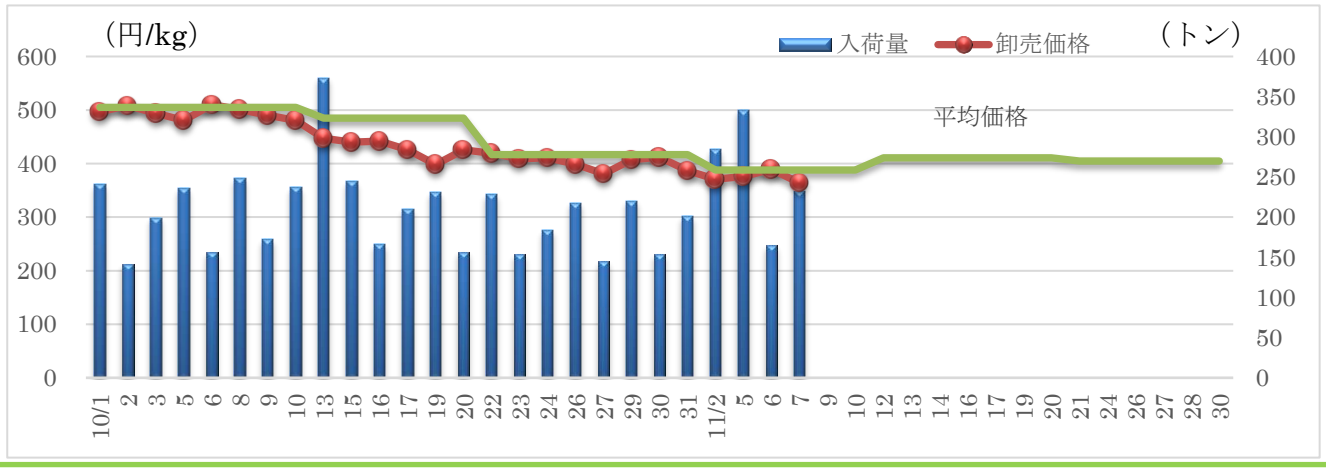
- 前月比：105%
- 前年同月比：110%

○1,407ｇ/人（2025 年年間）

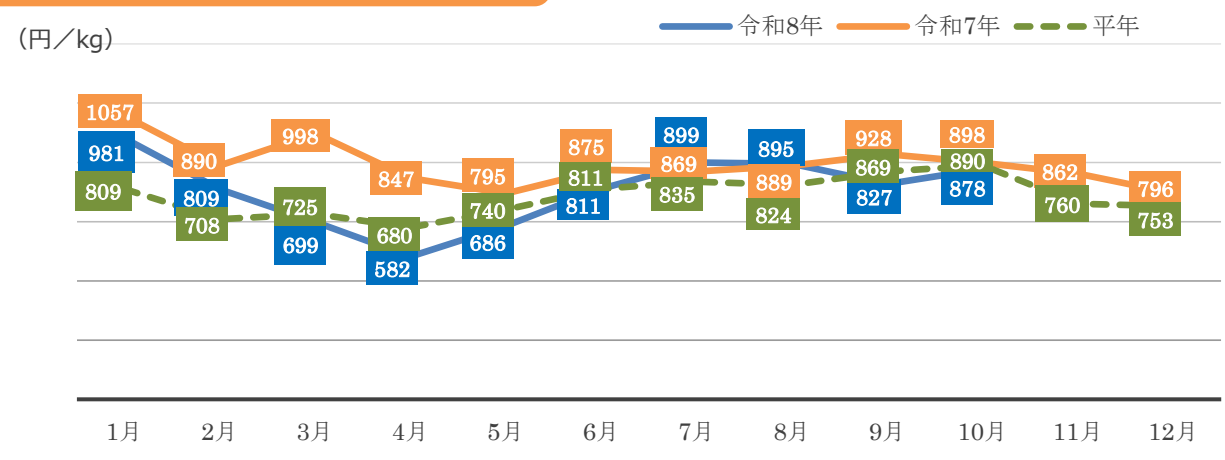
- 前年比：96%

（総務省統計局家計調査）

４．ねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



５．ねぎの小売価格の推移



6．主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部（9/4）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
宮城県中新田・加美町（9/28）	減少	やや不良	遅い	遅い
秋田県能代（10/9）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
茨城県西（7/15）	前年並み	やや良	やや早い～平年並み	やや早い～平年並み
埼玉県JAふかや南部（10/20）	前年並み	やや不良	遅い	－
千葉県JAちばみどり（9/14）	前年並み	やや不良	遅い	－
静岡県磐田（10/9）	前年並み	平年並み	遅い	－
鳥取県鳥取西部（9/2）	前年並み	やや不良	遅い	遅い
大分県豊後高田市（10/30）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　(機構調べ)



静岡県磐田：圃場の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% **平年並**の見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並30 多40% **ほぼ平年並**の見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% **平年並か多い**見込み	少40 並40 多20% **平年並か少ない**見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（生鮮ねぎ）

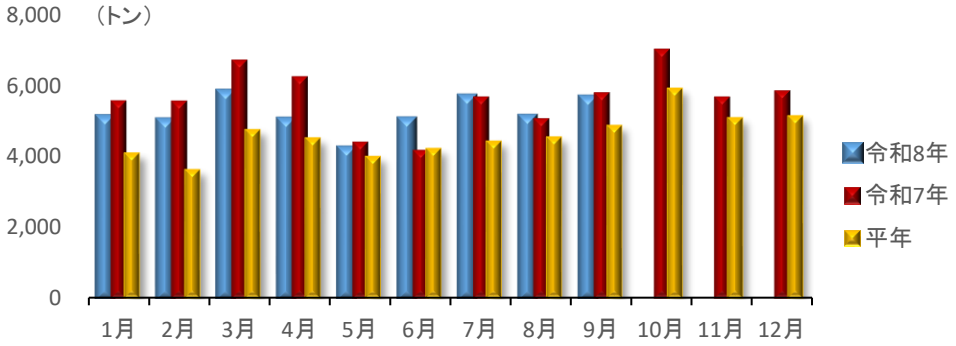
○5,635 トン（9 月輸入量）

- 前年同月比：98%

○輸入先国ベスト３

全量、中国からの輸入

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、北海道・秋田県・青森県主体の入荷となった。長雨の影響を受けずに順調な生育で、潤沢な入荷量となり、月間で平年をわずかに上回った。価格は、月間で平年をかなりの程度下回った。

11 月は、北海道・秋田県・青森県産の出荷が減少し、茨城県産の出荷が増加する。北海道・東北産の生育は順調、茨城県産は９月の長雨や日照不足により生育不良がみられる。前半の出荷数量・価格とも平年並み、後半の出荷数量は平年をやや下回り、価格は平年をやや上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課